

今年もカエルの産卵の季節がやってきました

殿山には数種のカエルが生息しています。その中でも、「ヤマアカガエル」や「アズマヒキガエル」の二種は、産卵の時期が早いです。今年は1月の終わりに、もうヤマアカガエルの産卵が始まっています。これから春にかけて、普段は陸地で生息しているカエルたちが、池に集まり散乱します。もし見かけても温かく見守ってください。

ちなみに、このカエルたち、こんなに寒いのに産卵後はどうするんですか？」と質問をもらった事があるのですが、実は彼ら彼女らは、産卵後はまた土の中に戻って温かくなるまで冬眠するそうです。

殿山の池は、外来種のアメリカザリガニが大量にいたり、また鴨が来てオタマジャクシを食べてしまったため、生まれてきた卵もどのくらいカエルになるか、とても厳しい環境ではあります。引き続き見守っていききたいと思っています。

皆様も、どうぞ環境保護にご協力ください。



ホームページ始めました

殿山での生き物関係の活動を掲載するホームページ「殿山いきものがかり」を作成しました！

今は実験的に行っているのですが、おしらせといきもの通信のバックナンバーの掲載が中心ですが、徐々に皆さんと一緒にイベントなどの情報も掲載していこうと思います。

「こんな事をやってほしい」や「こんな話を知りたい」などあれば、ぜひホームページからご意見をお寄せください。

スマホや携帯電話からもご覧いただけます。以下のURLもしくはQRコードからアクセスしてみてください。

殿山いきものがかりホームページ
<https://tonoyamamachida.wixsite.com/toppage>



植物の伐採について

1月末に町田市の協力で、殿山の植物の伐採をおこなってもらい、全体がとてもすっきりしました。かねてよりごみの違法投棄などありましたので、防犯上の対策もあり実施しました。

池の周りでは、かねてより増えすぎているキシノウエなどの外来種もかなり伐採してもらえたので、今後の環境改善も期待できます。

池のザリガニについて



冬の時期は冬眠に入るため、ザリガニをあまり見かけませんが、彼らは池が凍っても土の下にもぐり難を逃れます。

定期的にザリガニの捕獲を試みっていますが、採っても採ってもきりが無いのが現状です。これだけ過密状態である環境は、ザリガニとっても決していい環境ではありません。

ザリガニにエサを与えることは、ザリガニ自身をも苦しめる行為にもつながります。

パンくずなどの投棄はやめてください。